

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 3 区分

【発行日】平成 18 年 2 月 23 日 (2006.2.23)

【公開番号】特開 2000-290636 (P2000-290636A)

【公開日】平成 12 年 10 月 17 日 (2000.10.17)

【出願番号】特願 平 11-99098

【国際特許分類】

C 0 9 K	3/14	(2006.01)
C 0 8 J	5/04	(2006.01)
C 0 8 J	5/14	(2006.01)
C 0 8 K	3/00	(2006.01)
C 0 8 K	5/00	(2006.01)
C 0 8 K	7/02	(2006.01)
C 0 8 K	7/18	(2006.01)
C 0 8 K	9/04	(2006.01)
C 0 8 K	9/06	(2006.01)
F 1 6 D	13/62	(2006.01)
F 1 6 D	69/02	(2006.01)
C 0 8 L	101/00	(2006.01)

【F I】

C 0 9 K	3/14	5 2 0 C
C 0 9 K	3/14	5 2 0 L
C 0 9 K	3/14	5 2 0 M
C 0 9 K	3/14	5 2 0 Z
C 0 9 K	3/14	5 3 0 G
C 0 8 J	5/04	C F B
C 0 8 J	5/14	C F B
C 0 8 K	3/00	
C 0 8 K	5/00	
C 0 8 K	7/02	
C 0 8 K	7/18	
C 0 8 K	9/04	
C 0 8 K	9/06	
F 1 6 D	13/62	A
F 1 6 D	69/02	Z
F 1 6 D	69/02	G
C 0 8 L	101/00	

【手続補正書】

【提出日】平成 18 年 1 月 4 日 (2006.1.4)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 3

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 3】

(摩擦材試料の組成)

摩擦材の試料を製造する際の摩擦材の組成として、配合割合を以下の第 1 表に示すとおりのもので、試料 N o . 1 ~ 1 2 を作成した。

なお、各試料における使用材料の特徴を挙げると次のとおりである。

(1) 試料 No. 1 (比較例) : Al_2O_3 - SiO_2 系セラミックスの繊維状物
5 wt % 含有

(2) 試料 No. 2 (比較例) : 前記セラミックス、ロックウール、スラグウールの繊維状物も粒状物も含有していない

(3) 試料 No. 3 以下

(本発明) : Al_2O_3 - SiO_2 - ZrO_2 系ロックウール、
 Al_2O_3 - SiO_2 - CaO - MgO 系ロックウール、
 Al_2O_3 - SiO_2 系セラミックスのいずれかの粒状物
(各種粒径) 含有 (一部の試料は シラン カップリング処理
を施した粒状物を使用)

(摩擦材の試料作製)

上記した組成の試料の摩擦パッドを従来の製法により作成した。